

まちの話題



9月9日は 救急の日

一日救急隊長

9月9日の救急の日を前に、救急業務について市民に正しい理解と認識を深めてもらおうと、瀬戸内市消防本部は9月6日、牛窓ルンビニ保育園の吉田佳世保育士を一日救急隊長に委嘱し、救急業務の啓発活動を行いました。

吉田保育士は、瀬戸内市消防本部で救急訓練を見学。その後、牛窓ルンビニ保育園（黒井覚然園長・園児68人）で、園児たちに紙芝居や救急に関する〇×クイズを行いました。

また、牛窓町のスーパー前でパンフレットを配布。応急手当の大切さや救急車の適正な利用について、市民の皆さんに呼び掛けました。

市民にパンフレットを手渡す一日救急隊長の吉田保育士

いつまでもお元気で

100歳のお祝い

8月26日に時實賢さん（牛窓町長浜）、8月29日に服部雄二さん（牛窓町牛窓）が満100歳を迎えました。

8月26日、大手悟郎備前県民局健康福祉課長や立岡脩二市長らがお祝いに自宅を訪問。時實さんは、立岡市長らの訪問を大変喜び、お祝い状を受け取りました。山登りや旅行が好きで、日本中を旅してきたという時實さん。元気で長生きする秘訣は、「いろんなことに興味を持つこ



立岡市長のお祝いの言葉に耳を傾ける時實さん（左）



東原副市長からお祝い状を受け取る服部さん（右）

と、規則正しく三度食事を取ること」だそうです。

8月29日、東原和郎副市長らが、服部さんのお祝いに自宅を訪問しました。服部さんは大変お元氣な様子で、「ありがとうございます」と感謝の言葉を述べていました。

現在も、現役で畑仕事をしており、自分で箱詰めした野菜を地元の農協へ出荷している服部さん。長生きの秘訣は、「酒・たばこをしないこと」だそうです。時實さん、服部さん、これからもお元気で過ごしてください。

民俗行事を親子で楽しむ

ししこまづくり

牛窓町公民館で9月9日、「親子で挑戦！ししこまづくり」が行われました。ししこまは、米粉を団子にして、タイやエビ、カボチャやミカンなどの海・山の幸の形を作り、色を付けて美しく仕上げるもので、牛窓に古くから伝わる風習です。

この日は、親子づれ21人が参加し、ししこま保存会の皆さんに教えてもらいながら、思

い思いのししこまを作っていました。食べるのがもったいないくらいきれいな形をしたししこまが、次々に作られ、参加者は、他に例のないこの珍しい民俗行事を楽しんでいました。

参加した森美月さん（7歳・牛窓町長浜）は、「いろいろな動物が作れて、面白かった」と楽しそうに話していました。



親子で楽しそうにエビを形作る参加者

ジェンダー漫才で笑って学ぼう

いきいきライフアップセミナー

邑久町公民館で9月2日、第2回いきいきライフアップセミナーのジェンダー漫才が行われました。

男女共同参画推進の会「さざなみ」が主催。「抵抗勢力も大好きよ」と題し、ジェンダー漫才「さつちゃんともちゃん」の二人が、一人一人の個性を大事にする

人権についての漫才を披露しました。会場からは、終始笑い声が絶えず、参加者は、楽しい時間を過ごしていました。

その後参加者は、性差別的な意識を見直すためのジェンダーチェックを行い、さまざまな意見を交換しました。



さつちゃんともちゃんの漫才に会場は笑いの渦

未来のピカソを発掘

「あなたもピカソ」コンクールで優秀賞

県内の園児から中学生を対象に「未来のピカソ」を発掘する「あなたもピカソ」コンクール（山陽新聞社主催）が行われ、今城保育園の太田野々花ちゃん（5歳・邑久町大富）が優秀賞に輝きました。また、今城保育園園児3人も入選しました。

絵画・半立体が1、182

点の応募作品のうち、最優秀4点、優秀11点、特選50点、入選100点が入賞。「わらったかおだよ！むしばはないかな」が優秀賞に輝いた野々花ちゃんは、「絵をかくのは大好き。賞をもらって、うれしい」と笑顔いっぱいに話していました。